

令和8年3月

保護者様

船橋市立海神小学校
校長 藤原 裕子

令和7年度 学校評価結果について

早春の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校教育推進のため、ご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、保護者の皆様にはお忙しい中、学校評価への回答にご協力をいただきありがとうございました。

つきましては、アンケート結果がまとまりましたのでお知らせします。いただいたご意見を踏まえ、次年度以降の学校経営に生かしてまいります。今後とも変わらぬご支援のほどよろしく願います。

<報告・回答>

◎全体をとおして

学校に関する内容項目の観点1～9の多くの項目において、A（よく当てはまる）B（おおむね当てはまる）が90%以上の結果となり、学校経営に対し、おおむね評価いただけたと考えています。しかし、保護者の皆様のご意見をまとめると、成果と共に今後取り組むべき課題もあります。いただいた貴重なご意見を検討し、次年度の学校経営に生かしてまいります。

◎各観点別回答結果

※小数第1位四捨五入

A よく当てはまる	B おおむね当てはまる
C あまり当てはまらない	D 全く当てはまらない

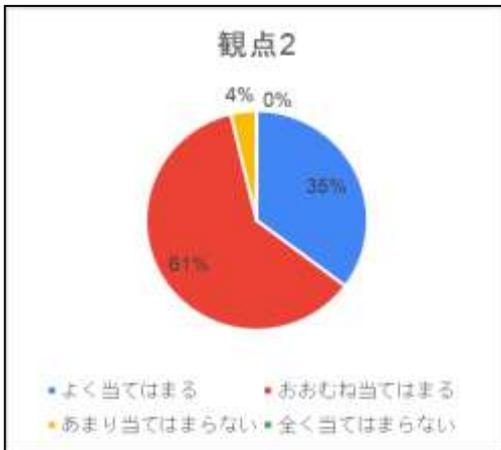
<観点1> 学校は教育目標をはじめ、教育方針をわかりやすく伝えている。「やる気のある元気な子ども」をめざし、おもいやりのある子、体をきたえる子、学びあう子の3本柱で、知・徳・体のバランスのよい子を育てている。



学校教育目標「やる気のある元気な子ども」と「学びあう子（知）」「おもいやりのある子（徳）」「体をきたえる子（体）」の3本柱が海神小学校の目指す児童像です。引き続き、学校におけるすべての教育活動をとおし、教育目標である「やる気のある元気な子ども」の実現を目指していきます。学校行事については、その意義を踏まえ、内容や実施方法を工夫しながら可能な限り実施し、児童が主体的に取り組める活動となるよう支援していきます。また、学校からの各種連絡、学校での取り組みや情報については、今年度同様、ホームページやお便り、学校配信メール等で積極的に発信していきます。

＜観点2＞ 学校は、子どものために「心づくりの5本柱」を基に特色ある学校づくりをめざしている。

[①花いっぱい ②読書いっぱい ③歌声いっぱい ④挨拶いっぱい ⑤友だちいっぱい]



花の栽培については、各学年や栽培委員の児童、用務員によって草花を育てています。職員階段や正門側の花壇、体育館側のフラワーワールドを中心に、季節にあった花を栽培しながら、児童の情操教育を進めていきます。

読書については、本校の図書室には、13,586冊の本があり、図書の時間を中心に本に親しむ時間を確保しています。また、一人あたりの貸出冊数は86冊で、それぞれの興味に応じて本を借りています。ボランティアの方による「おはなしパフェ」や図書委員会が中心とした読書まつり等をおし、読み聞かせや様々な本に触れられる活動も行っています。

今年度も、347冊程度新刊を購入しました。今後も、児童の実態や発達段階を考慮した蔵書配分となるよう、図書室の充実に取り組んでいきます。

歌声いっぱいに関しては、今年度は体育館で音楽会を開催いたしました。保護者発表と児童が聞き合う会を実施し、充実した音楽会となりました。今後も音楽に親しむ活動をおして豊かな情操を育ててまいります。

挨拶については、円滑なコミュニケーションを構築する上で最も大切なことだと考えています。児童会活動や日常的な挨拶指導をおし、自分から挨拶できる子をめざしていきます。

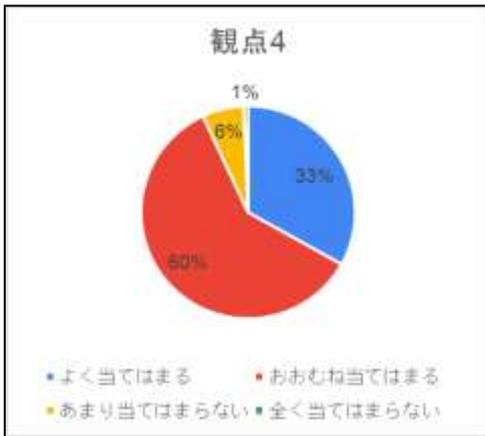
友達いっばいに関しては、日頃の学級指導や道徳の授業、異学年との交流活動をおして、友達を大切にし仲良く生活できる子供の育成をめざし、引き続き指導してまいります。

＜観点3＞ 学校は、校内の環境整備に努力している。



本校の校舎は老朽化により、修繕すべき箇所がたくさんありますが、都度、教育委員会に修繕要望を出し、早急に対応しております。今年度は、地域の方や教育の会からのご支援ご協力により、花の苗などを新たに購入し、栽培することができました。今後も子供たちが使用する備品・教材につきましても計画的に新しいものに変えていきます。

＜観点4＞ 学校は、子どもの安全に配慮をしている。



防犯対策として、児童登校後には、昇降口の扉を施錠しております。登下校時の安全確保に関しては、管理職の学区の見回り、危険箇所の点検や交通整理の他、キャスター当番及びスクールガードの皆様にご協力をいただきながら、見守りと安全確保に努めているところです。しかし、ボランティアで行ってくださっているスクールガードの方々にも限りがあり、学区を隅々まで網羅するのが難しい現状もあります。引き続き、スクールガードの募集について、保護者の方や地域の方に協力を仰ぐとともに、日常の登下校指導を充実させてまいります。

また、児童の安全への意識を高めるための取組にも力を入れています。今年度も「交通安全教室」を行い、4年生は自転車の乗り方について、1年生は道路の歩き方や横断歩道の渡り方の学習を行いました。また、船橋警察署の協力による「不審者対応訓練」や地震・津波対応などの避難訓練を年5回実施しました。今後も、状況に応じて適切な対応ができる能力の育成を図ってまいります。

＜観点5＞ 学校は、学力向上をめざして取り組んでいる。



学習指導要領の趣旨を受け、これからの社会で生きるにはたらく「知識及び技能」の習得、未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」、そして学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」をバランスよく育むことをめざし、教職員一同研修に励んでいます。特に、「基礎・基本」の定着と「思考力・判断力・表現力」の育成を目指し、継続的な繰り返し学習や、自分の考えを表現する場面を多く作るなどの授業改善に取り組んでいます。

令和7年度の本校の全国学力・学習状況調査の結果からは、国語について千葉県を平均を上回りました。その中で言語文化に関して課題としてあげられますが、記述式の問題については平均を上回りました。中学校入学に向け丁寧に再度指導を行っています。また、算数については千葉県を平均を上回りました。特に記述式の解答において大きく上回りました。国語同様、算数も基礎基本の定着をさらにはかっていきます。

また、GIGAスクール構想の下、一人一台の学習用端末（iPad）の活用も進めています。今後もICT機器の有効な活用方法について研修等を行いながら、教師一人一人の力量を高め、子供たちにとって「わかる授業」の実践を行っています。

教育課程上の工夫としましては、少人数指導担当の教員や、家庭科や理科の専科教員を配置しました。他にも、全学年において外部講師を招いての出前授業を実施することができました。次年度以降も児童に多様な学びの機会を提供できるよう、教育課程を工夫してまいります。

＜観点6＞ 学校は、安心・安全な給食を提供している。



学校給食では、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけたり、楽しい食事の場を通して、好ましい人間関係を育てたりすることを目標としています。今後も旬の食材や季節、行事に合わせた献立を工夫し、食に対する興味関心や感謝の気持ちを醸成する食育を心がけてまいります。また、アレルギーに関する職員研修を行い、対策を徹底し、事故のない安全な給食を今後も継続していきます。

また、今年度同様学校のホームページにて、その日の給食の写真やきゅうしょくニュースを、毎日掲載してまいります。

＜観点7＞ 学校は、いじめの早期発見，早期解決に積極的に取り組んでいる。



全ての子供たちにとって学校は楽しく安全な場所であればなりません。しかし、学校生活を送る中で、子ども同士のトラブルが発生することも事実です。いじめは、一定の人間関係にある児童生徒が行う心理的・物理的な影響を与える行為であって、それによって心身の苦痛を感じているものと定義されています。些細な「からかい」や「悪口」であっても、被害を受けた児童が苦痛を感じていれば、当然、それはいじめであります。そのことをしっかりと子供たちに伝えるとともに、早期発見のために、アンケートの実施や学級担任によるきめ細やかな日常の観察を継続していきます。併せて「いじめは絶対にゆるさない心情の育成」「相手を思いやる言動の育成」について、道徳の授業及び日々の児童とのかかわりを通じ育成を図っていきます。何かトラブルがあった場合には、家庭にも必ず連絡し、互いに連携しながら、子供の健全な成長に努めていきたいと思っておりますので、今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

<観点8> 学校は、地域・家庭と連携しながら教育活動を推進している。



今年度も、教育の会の皆様にはクリーン活動や「海神小オリンピック（運動会）」のお手伝いを実施していただきました。「音楽会」におきましても、保護者入場の誘導等で、教育の会の皆様には大変お力添えをいただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。

父親部の皆様には「夏祭り」や「冬フェス」、「卒業生を送る会」を開催していただき、子供たちも大変喜んでおりました。

また、校舎内外の子供たちの成長には、地域・学校・家庭の連携が不可欠です。地域の皆様には、ふれあいサロンでお越しいただいたり、2年生のお店見学や3年生のスーパー見学をさせていただいたりしています。

今後とも温かいご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

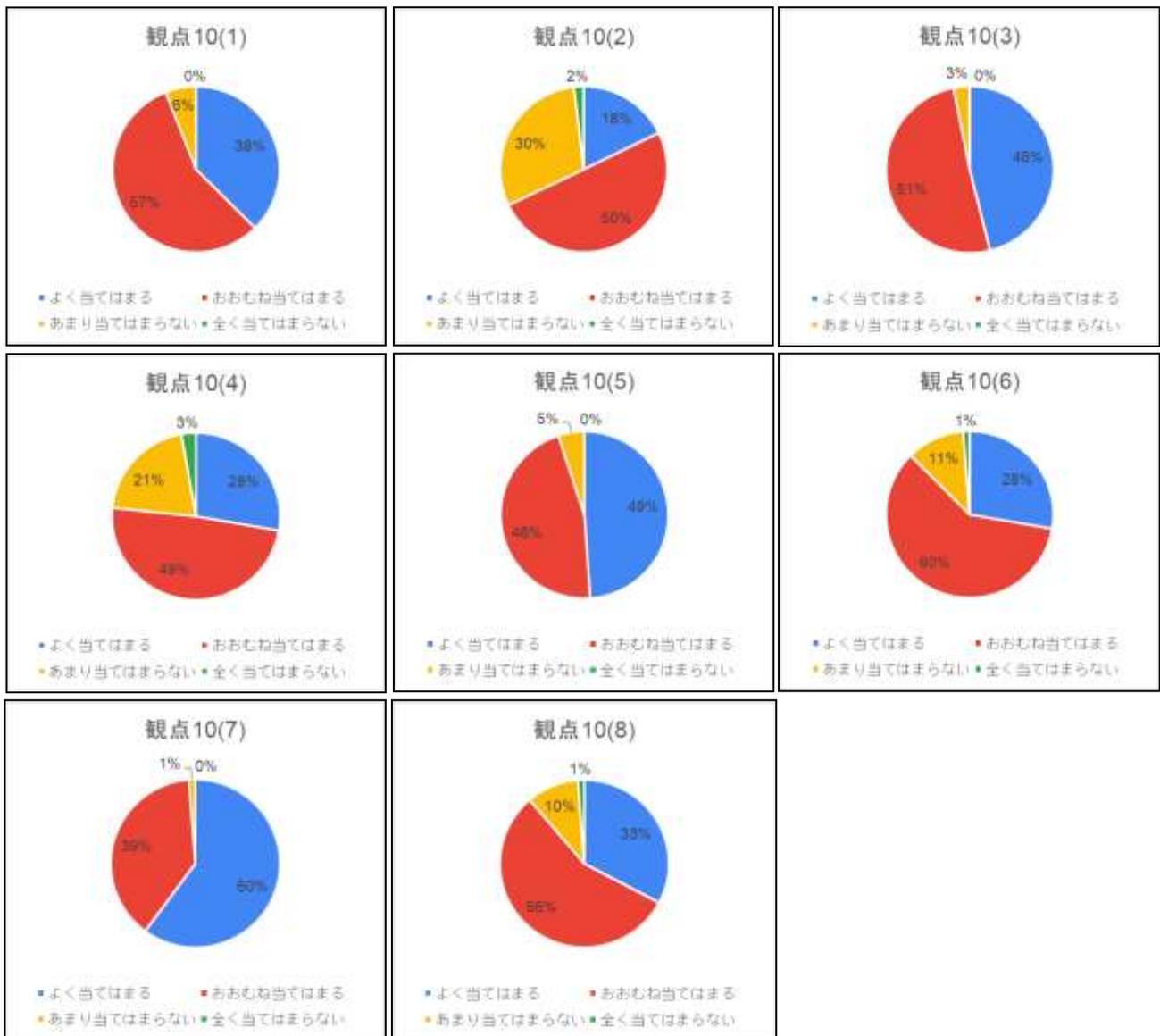
<観点9> 学校は、英語教育に積極的に取り組んでいる。



船橋市の「教育課程特例」に基づき、本校では1・2年生から英語の授業を実施しています。授業は担任と外国人講師（ALT）のチームティーチングで行い、ネイティブスピーカーによる発音を学ぶと同時に、外国人とのコミュニケーションや外国の文化について慣れ親しむことができています。今後も主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育ててまいります。

＜観点10＞ 児童の様子についてお聞かせください。

- (1) 家庭では、「早寝、早起き、朝ごはん」を心がけている。
- (2) 家庭では、家の仕事を子供たちにもさせている。
- (3) 家庭では、挨拶をしたり、たくさん親子の会話をしたりしている。
- (4) 家庭学習（宿題に限らない）や読書は定着している。
- (5) 生き生きと、日常生活や学校生活を過ごしている。
- (6) ゲーム、パソコン、携帯電話等の使用のルールを家庭で決めている。
- (7) いじめ（暴力、心理的苦痛、インターネットによるもの等）が絶対許されない行為であることを理解している。
- (8) 学校（管理職・養護教諭・担任）やスクールカウンセラーを、何かあったときの相談窓口と考えている。



◎おわりに

保護者の皆様には、ご多用中、今年度も学校評価にご協力いただきありがとうございました。皆様にいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の学校経営に生かし、職員一同、よりよい学校づくりに努めてまいります。令和8年度も本校教育活動へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。